

日本人の食生活の変化と環境教育
—環境教育を基礎とした食育の試み—

高橋 由樹

<目次>

はじめに

第一章 日本人の食生活

第一節 日本の食の歴史

第二節 現代日本の食

第三節 現代の食生活が抱える問題

第二章 食生活と健康問題

第一節 食習慣の変化

第二節 食品添加物と農薬

第三節 食生活と健康問題

第三章 食生活の問題改善のために

第一節 現在の日本の食育

第二節 農業体験から考えたこと

第三節 食育による問題改善-環境教育を通じて-

おわりに

<要約>

食することは人間が生命活動を維持し、生活していく上で必要な要素である。しかし近年食に関して様々な問題が目立つようになってきた。日本人の食生活が抱える問題が肥大化していると考えられる。

第一章では日本人の食生活がどのような変遷を辿ってきたか、そして現在の日本人がどのような食生活を送っているかについて述べる。

第二章では、日本人が抱える食生活の問題、その中でも食習慣と農薬、食品添加物の問題について述べる。そして、それらが心身にどのような影響を及ぼしているのかを考察することで、現代日本人の食生活が置かれている状況を捉える。

第二章で述べた食生活の問題を解決するための試みとして、第三章では農業体験による食育の可能性について考察する。ゼミナールでのフィールドワークを通して得られた自身の経験を元に、農業体験という環境教育が食に対する意識を高め、食生活が抱える問題解決の糸口になり得るのではないかということについて述べる。